

# 東小学校だより

令和6年1月号  
寝屋川市立東小学校  
校長 野村 理恵

## 3学期がスタート！ ～学年の総仕上げを～

新年早々に甚大な被害をもたらした能登半島地震では大阪府内も震度3～4の揺れがありました。東小校区内での被害は今のところ確認されていませんが、被害のあった地域で知人や親戚など関係者が被災されたご家庭もあると推察いたします。能登半島地震において、被災された全ての方々へお見舞いを申し上げます。

さて、本日より3学期がスタートしました。冬休み前に『10年に1度の寒波』という寒い日がありましたが、冬休み中の子どもたちのいない学校はその時よりも寒い気がします。校舎は氷のように冷たく、廊下の空気はツンと冷ややかに感じます。やはり子どもたちの熱気やにぎやかな声が学校を活気付け、体感温度を上げているのだとつくづく思います。

登校する子どもたちのすがすがしい笑顔は、元気に冬休みを過ごしたフレッシュな気持ちを表しているようです。私たち教職員も3学期が充実した学校生活となるよう、気持ちをきりりと引き締め本日を迎えました。

3学期は新たな学習をしつつ、既習事項を定着させる時期でもあります。どの子にも次の学年に向けて生活面でも学習面でも学年の総仕上げを心掛けてほしいと願っています。特に6年生は小学校生活を振り返り、できていること、できていないことを確認して総仕上げを行い、中学校に進んでほしいと思います。そして、5年生も最高学年に向けて3学期に自分は何をしておくべきなのか、どんな6年生をめざすのか各自が考えて行動することを期待しています。

最後に、冬休み中に子どもたちの生活を支え、丸付けなどの学習指導もしていただいた保護者の皆様には心よりお礼申し上げます。地域の皆様には子どもたちを温かく見守っていただき、時には声をかけていただいたことに感謝申し上げます。3学期もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 3.6年生 CAP

1月27日（月）、外部講師を招いて、3年生は子どもへの暴力防止プログラム(CAP)で子どもが関わる暴力(虐待、誘拐、性的暴力等)を、6年生はいじめを防止するための教育プログラムを実践的に学びました。3年生は子どもがもっている「安心・自信・自由」の3つの権利を知り、

1/10(水)  
給食開始

1/11(木)  
3,4年書初め大会

1/12(金)  
5,6年書初め大会

1/17(水)  
防災集会  
市教研日課  
3-3以外14:05下校  
3-3は15:40下校

1/19(金)  
避難訓練

1/23(火)  
一中校区学校運営協議会

1/24(水)  
クラブ  
1～4年14:05下校  
5,6年15:00下校

1/25(木)  
創立記念日

3/15(金)  
第152回卒業式

3/22(金)  
修了式

6年生は感情をコントロールすることや自己尊重・他者尊重について考えました。



## 1年生 どんぐり教室

11月29日(水)、寝屋川市自然体験学習室の方を招聘し、「秋を見つけよう」「見つけて、作って、楽しもう」をテーマに1年生にどんぐり教室を実施していただきました。

全てどんぐりを使い、ひもを通してペンダント、つまようじをさしてコマ、竹ぐしを使ってやじろべえ、木の実や木の葉でトトロの森をつくりました。真剣な子もいれば楽しそうな子もいて、作品ができた時はうれしそうでした。

## 4年生 校区交流音楽会



12月1日(金)、4年生が中央小の4年生、一中の吹奏楽部の生徒と音楽を通して、中央小の体育館で交流しました。本校4年生は文化発表会と同じく、合唱「涙をこえて」、リコーダー奏「ジッパディードゥーダー」を披露しました。中央小も合唱とリコーダー奏を、一中はヒットメドレーを演奏してくれました。

子どもたちは、中央小の合唱の時に振り付けがあったことに良さを感じていました。また、一中の演奏の時には子どもたちの知っている曲がかかり自然と手拍子がおこりました。中央小の子たちとは、また中学校でも一緒になるので、よい機会になりました。

## 6年生 「こころの劇場」劇団四季鑑賞

12月1日(金)、6年生がオリックス劇場で劇団四季のミュージカル「ジョン万次郎の夢」～夢に向かって生きることの大切さ～を鑑賞しました。実在の人物、中浜万次郎(ジョン万次郎)の半生を描いたミュージカルです。ジョン万次郎がアメリカの発展を目の当たりにし、鎖国政策をとっている日本を開国することを夢みて自らの人生をかけていく中、生きる目的が見だしにくい現代において、自分の夢と希望を信じ、生きていくことの大切さを伝えたいという願いが込められた作品です。

児童の中には、「役者さん一人ひとりの歌声が美しい。」「役者さん全員、約2時間言い間違えずに長いセリフを話していた。」「裏方さんが舞台のセットを素早く変えて場面転換していた。」こと等に感動し、「また家族と一緒にミュージカルを鑑賞したい。」と感想文に書いてくれた人もいました。